

和空間オフィスで会話を大切にする椅子

HATAORI

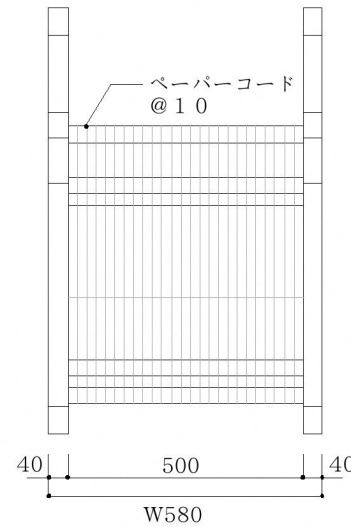
素材： 京都産ヒノキ
ペーパーコード(4mm)
ウォールナット(楔材)

京都には独特のオフィスが数多くあります。町家オフィスがその代表格であるように和空間オフィスを数人でシェアしたりと【京都で働く】という想いが大切にされているように感じます。また、働き方も日々変化している中で、従来のデスク、椅子で仕事をするだけでなく【会話】+【タブレット】で仕事を進める人々も増えてきました。その【会話】を大切するという仕事に着目して、仕事の会話が楽しくなるような椅子を製作しました。

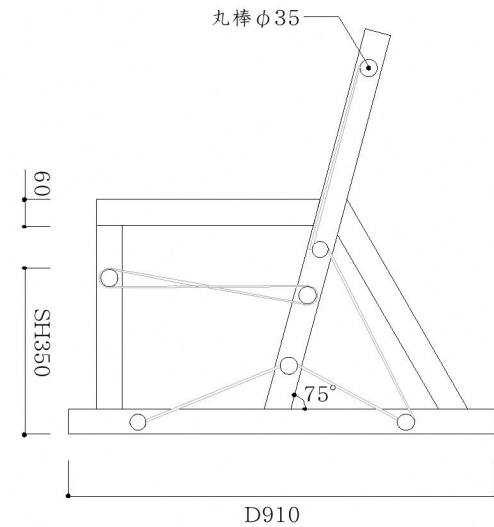
設計趣旨

京都織物の伝統工芸を支える道具である【はた織り機】。その美しい構造美に焦点をあて、椅子としてデザインに落とし込みました。

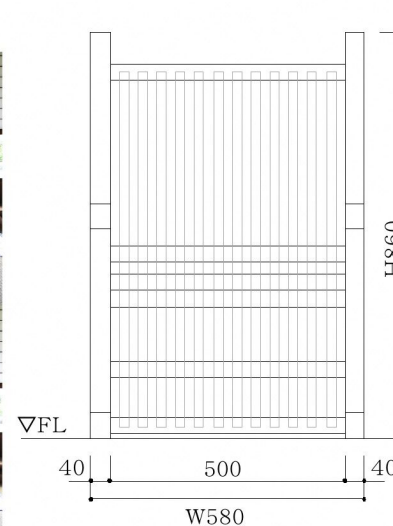
構造自体は35φの丸棒で両サイドのヒノキのフレームを繋いでいるだけなので一見シンプルに見えますが、各丸棒に穴を空け、そこにペーパーコードが張りめぐらされているので、どこから見ても美しい系のラインが様々な見え方をさせてくれるような椅子をイメージしました。



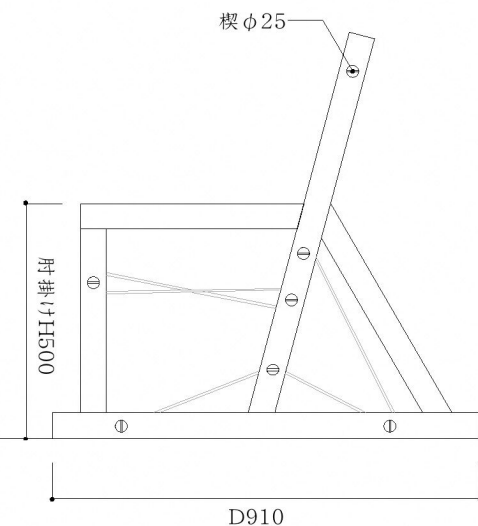
【平面図】 S = 1 : 8



【断面図】 S = 1 : 8



【正面図】 S = 1 : 8



【右側面図】 S = 1 : 8

